

新型コロナウイルス感染症対策補正予算 予算総括表

(単位 千円)

項 目	補正 第 1、2号	補正 第 3号	補正 第 4号	補正 第 5号	補正 第 7号	合 計
1 感染症予防対策 のための取組	—	13,215	—	148,300	39,978	201,493
2 暮らしを支える ための取組	—	29,962	8,222,710	27,200	128,690	8,408,562
3 雇用を維持する ための取組	20,000	362,000	—			382,000
4 企業の業績悪化 対策等のための取組	40,000	234,861	—		38,911	313,772
5 こども、学校の ための取組	—	426,254	2,788	16,200	41,189	486,431
6 観光等反転攻勢 等のための取組	140,000	103,494	—	356,500	6,906	606,900
7 アフター・コロ ナ社会に向けた取組				3,800	5,000	8,800
※予備費					23,000	23,000
合 計	200,000	1,169,786	8,225,498	552,000	283,674	10,430,958

※市独自事業分 補正第1、2号 200,000千円、補正第3号 741,532千円、補正第5号 552,000千円、
補正第7号 111,892千円、補正合計 1,605,424千円

○補正第1、2号	200,000千円	全額一般財源（財政調整基金繰入金）
○補正第3号	1,169,786千円	国県支出金 219,056千円 被災者生活再建支援基金繰入金 492,000千円 その他 3,300千円 一般財源（財政調整基金繰入金） 455,430千円
○補正第4号	8,225,498千円	国県支出金 8,221,928千円 一般財源（財政調整基金繰入金） 3,570千円
○補正第5号	552,000千円	その他（食事券販売収入） 200,000千円 一般財源（財政調整基金繰入金） 352,000千円
●補正第7号	283,674千円	国県支出金 130,378千円 地方債 25,600千円 その他 △304千円 一般財源（財政調整基金繰入金） 128,000千円

令和2年度 一般会計補正予算（第7号）の概要

～新型コロナウイルス感染症対策～

1 感染症予防対策のための取組 39,978千円

新規：No.1

- (1) コウノトリ文化館の感染症予防対策 37,000千円
(国費 10,000千円)
(地方債 25,600千円)

→感染症予防対策のため、老朽化したコウノトリ文化館の空調設備の改修を実施。

新規：No.2

- (2) 文化施設の感染症予防対策 2,978千円
(国費 784千円)

→文化施設での感染症対策。城崎国際アートセンター、市民プラザ、出石永楽館、市民会館等。

2 暮らしを支えるための取組 128,690千円

新規：No.3

- (1) ひとり親世帯等臨時特別給付金支給事業
 →子育て負担の増加や収入の減少したひとり親世帯及び就学援助費受給世帯を対象に、5万円（2人目以降1人につき3万円）の臨時給付金を支給。

ア ひとり親世帯臨時特別給付金 89,432千円
(国費 89,432千円)

イ 就学援助費受給世帯臨時特別給付金 39,258千円

※市独自事業として同様の事業を、補正第3号「児童扶養手当・就学援助費受給者支援給付」として実施済み。

4 企業の業績悪化対策等のための取組 38,911千円

新規：No.4

- (1) BUY豊岡（豊岡産品域内消費促進事業）の実施 30,847千円
 →苦境に立つ但馬牛・酒類・魚介類等の農水産品、靴等の豊岡産品を、市と市民で買い支えることで応援。応援品目を限定し30%割引で販売。

新規：No.5

- (2) 但馬牛繁殖農家の経営継続支援 3,744千円
 →新型コロナウイルス感染拡大による子牛販売価格の下落により事業経営に影響を受けた但馬牛繁殖農家に対する支援。

新規：No.6

- (3) 水産加工品購入による支援 4,320 千円
→在庫が増大している水産加工品（缶詰）を備蓄物資として活用することによる水産業への支援。

5 こども、学校のための取組

41,189 千円

新規：No.7

- (1) スクール・サポート・スタッフ及び学習指導員の配置 18,764 千円
(県費 18,764 千円)
→担任等の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフ及び学力向上を図るための学習指導員を配置。

新規：No.8

- (2) 学校再開に伴う感染症対策及び学習保障 22,425 千円
(国費 10,656 千円)
→小中学校再開に伴う感染症対策の徹底及び分割授業実施に伴うデジタルテレビ、電子黒板等の導入。

6 観光等反転攻勢のための取組

6,906 千円

新規：No.9

- (1) 観光協会等地代家賃支援事業 5,723 千円
→観光協会等が事業で使用する土地等の賃借料の補助。

新規：No.10

- (2) 芸術文化公演の再開に向けた緊急支援 1,183 千円
(県費 742 千円)
→芸術文化公演の施設使用料の減免。(その他△304 千円)

7 アフター・コロナ社会に向けた取組

5,000 千円

- (1) 定住促進事業補助金の増額 5,000 千円
→移住希望者増加による物件改修や引越等の経費補助金の増額。

予備費

23,000 千円

- (1) 予備費増額 23,000 千円
→今後の新型コロナウイルス感染症予防対策、災害対応等のための増額。

※網掛けは市独自事業

No. 1	事業名	コウノトリ文化館の感染症予防対策	補正 予算額	37,000 千円
-------	-----	------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症予防のため、市内外からの来館者が多いコウノトリ文化館において必要な感染症予防対策を実施する。

2 事業概要

(1) 内 容

感染症予防対策のため、老朽化した空調設備の改修工事の実施。

(2) 事業期間

2020年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2020年 8月～ 10月 空調設備改修の実施設計

11月～2021年 2月 空調設備改修工事

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

設計監理費2,500千円、工事費34,500千円、計37,000千円

国庫負担1/2、上限10,000千円

合併特例債95%

3 その他参考事項

改修工事は休館にしないで実施。

担当課名【コウノトリ共生課】（内線2341）

No.2 事業名 文化施設の感染症予防対策	補正 予算額	2,978 千円
-----------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

文化施設での新型コロナウイルス感染症予防のため、体表面温度検知機器や非接触式温度計を配置するとともに、衛生面での予防対策に必要な物品を購入する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 感染症対策

(ア) 感染予防対策機器等の購入

入館時に体表面の温度を行う機器や非接触式温度計

(イ) 衛生面での予防対策に必要な物品の購入

マスク、フェイスシールド、ゴム手袋、消毒液等

イ 実施施設

城崎国際アートセンター、市民プラザ、出石永楽館、市民会館、歴史資料館
「但馬国府・国分寺館」、日本・モンゴル民族博物館、美術館「伊藤清永記念館」、
住吉屋歴史資料館

(2) 事業期間

2020年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,978千円（国庫負担 1/2 784千円）

担当課名

【大交流課

城崎国際アートセンター】（電話32-3888）

【生涯学習課】（内線2741）

【出石振興局地域振興課】（内線5607）

【文化振興課】（内線2771）

No.3	事業名	ひとり親世帯等臨時特別給付金 支給事業	補正 予算額	128,690 千円
------	-----	------------------------	-----------	------------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育て負担の増加や収入の減少したひとり親世帯及び就学援助費受給世帯等を対象に、臨時の給付金を支給することで、生活の安定を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

ひとり親世帯及び就学援助費受給世帯等へ臨時特別給付金を支給する。

対象者	<p>1 ひとり親世帯臨時特別給付金</p> <p>ア 基本給付（児童扶養手当受給世帯等への給付）</p> <p>① 令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている者</p> <p>② 公的年金給付等を受けていることにより児童扶養手当の支給を受けていない者</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が、児童扶養手当の対象となる水準に下がった者</p> <p>イ 追加給付（収入が減少した児童扶養手当受給世帯等への給付）</p> <p>④ 上記①・②の支給対象者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少しているとの申し出があった者</p> <p>2 就学援助費受給世帯臨時特別給付金 （ただし、「ひとり親世帯臨時特別給付金」の支給対象者を除く。）</p> <p>ア 基本給付（就学援助受給世帯等への給付）</p> <p>① 令和2年5月31日時点で就学援助費の支給を受けている者</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が、就学援助費の対象となる水準に下がった者</p> <p>イ 追加給付（収入が減少した就学援助受給世帯への給付）</p> <p>③ 上記①の支給対象者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少しているとの申し出があった者</p>
給付額	<p>1 ひとり親世帯臨時特別給付金</p> <p>ア 基本給付（児童扶養手当受給世帯等への給付）※上記①②③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1世帯50,000円 ・ 児童が2人以上いる世帯は、2人目以降1人につき30,000円 <p>イ 追加給付（収入が減少した児童扶養手当受給世帯等への給付）※上記④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1世帯50,000円

給付額	<p>2 就学援助費受給世帯臨時特別給付金</p> <p>ア 基本給付（就学援助費受給世帯等への給付）※上記①②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1世帯50,000円 ・ 受給対象児童生徒が2人以上いる世帯は、2人目以降1人につき30,000円 <p>イ 追加給付（収入が減少した就学援助費受給世帯への給付）※上記③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1世帯50,000円
支給件数 (見込)	<p>1 ひとり親世帯臨時特別給付金 上記①618世帯 ②60世帯 ③152世帯 ④678世帯 計1,508世帯</p> <p>2 就学援助費受給世帯臨時特別給付金 上記①132世帯 ②340世帯 ③132世帯 計604世帯</p>
支給時期	<p>1 ひとり親世帯臨時特別給付金 上記①可能な限り本年8月中に支給（申請不要） ②・③についても可能な限り速やかに支給（要申請） ④本年9月以降に支給（要申請）</p> <p>2 就学援助費受給世帯臨時特別給付金 上記①可能な限り本年8月中に支給（申請不要） ②についても可能な限り速やかに支給（要申請） ③本年9月以降に支給（要申請）</p>

(2) 事業期間

2020年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

ひとり親世帯臨時特別給付金89,432千円、就学援助費受給世帯臨時特別給付金39,258千円、合計128,690千円（※ひとり親世帯臨時特別給付金分は国庫負担10/10）

担当課名 ひとり親世帯臨時特別給付金 【社会福祉課】（内線 3001）
就学援助費受給世帯臨時特別給付金 【こども教育課】（内線 2721）

No. 4	事業名	BUY豊岡（豊岡産品域内消費促進事業）	補正 予算額	30,847 千円
-------	-----	---------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

(1) 苦境に立つ豊岡産品の緊急応援

新型コロナウイルス感染症の影響により需要が激減している豊岡産品を、市（行政）と市民等（消費者）で買い支えることで支援する。

(2) 域内消費の促進

STAY豊岡（市民市内宿泊促進事業）、EAT豊岡（プレミアム付応援食事券）と併せ、域内消費の動きを加速させる。

2 事業概要

(1) 内 容

市内店舗で、市民等による「総額1億円」の買い支え。

各品目の30%応援割引セールに必要な経費を市が補助し、市民等が買い支える。

ア 但馬牛、酒類、魚介類など農水産品への応援

(ア) 補助対象者

各品目を販売する市内小売事業者

(イ) 事業スキーム

小売店（精肉店、酒店、但馬漁協など）  市民等

(ウ) 対象商品

a 但馬牛

神戸肉流通推進協議会による基準を満たして生産され、同協議会が定める格付け基準を満たし、かつ、但馬地域内で生産・肥育された但馬牛の枝肉

b 酒類

原料に、コウノトリ育む農法で栽培された酒造好適米又はうるち米を使用したお酒

c 魚介類

但馬漁協管内で水揚げされたものを原料として使用した水産加工品

イ 靴への応援

(ア) 補助対象者

市内の靴小売事業者

(イ) 事業スキーム

靴小売事業者  市民等

(ウ) 対象商品

メイドイン豊岡の靴（市内で生産された靴 ※海外生産品は除く）

ウ その他

農水産品、靴以外の豊岡産品の買い支えについて、各組合、業界等からの要望があれば追加を検討。

(2) その他

ア 店舗の募集

対象となる豊岡産品を取扱う市内小売事業者を募集

※イメージ(例)

イ 対象商品の表示

対象商品には、域内消費を促進する「BUY豊岡」シールを貼付



ウ BUY豊岡商品の購入

対象商品を購入されたことの証として、店舗に備え付けの「BUY豊岡応援商品購入書」に住所・氏名の記入を依頼する。

3 事業期間

BUY豊岡応援セール期間 7月中旬～9月30日

※買い支えの総額が1億円(売上7,000万円、市補助金3,000万円)に到達次第終了

4 事業主体

豊岡市

5 全体事業費 30,847千円

(1) 補助金 30,000千円(売上1億円分の30%割引相当額)

(2) 事務費 847千円

担当課名【農林水産課】(内線2361)

【環境経済課】(内線2301)

No.5	事業名	但馬牛繁殖農家経営継続支援給付 金事業	補正 予算額	3,744 千円
------	-----	------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染拡大により、5月開催の但馬家畜市場の子牛セリ市では、雌と去勢を合わせた1頭当たりの平均価格が56万2,246円となり、前年同月100万6,137円と比べ約44%安と大きく下落している。

そのため、子牛販売価格の大幅下落により事業経営に影響を受けた但馬牛繁殖農家に対し、事業継続を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

但馬牛繁殖農家への支援

対象頭数：468頭（2020年4月1日時点で12月齢以上の繁殖雌和牛飼養頭数）

農家戸数：20戸

飼養頭数：2頭/戸～100頭/戸（平均23頭/戸）

給付金：8,000円/頭（授精料12,049円の2/3相当）

給付金計：468頭×8,000円=3,744,000円

(2) 事業期間

2020年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

3,744千円

担当課名【農林水産課】（内線2361）

No.6 事業名 水産加工品購入支援事業	補正 予算額	4,320 千円
----------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染拡大により、市内水産物の出荷に大きな影響が出ている。

但馬漁業協同組合では、外食産業への出荷減少分を加工品製造に流用し販売することで対応しているが、在庫が増大している。

このため、今回、加工品のうち缶詰を購入することで水産業を支援し、缶詰は長期保存（製造日から3年間）が可能なことから災害時の備蓄物資として活用する。

2 事業概要

(1) 内 容

但馬漁業協同組合から水産加工品を購入し、備蓄物資として活用。

缶詰（ホタルイカ炊き込みご飯）150g を 4,000 個購入

4,000 個×1,080 円（税込単価）=4,320,000 円

（※出荷が出来なかったホタルイカの消費拡大を図る。）

(2) 事業期間

2020 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

4,320 千円

No.7	事業名	スクール・サポート・スタッフ及び 学習指導員の配置	補正 予算額	18,764 千円
------	-----	------------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

担任等の業務の負担を軽減させ、教材研究や子どもたちに関わる時間を確保し、子どもたちの健やかな学びを保障するため、それらの業務をサポートするスタッフを配置する。

また、新型コロナウイルス感染症による臨時休業に伴う未指導分の補習等をはじめ、個に応じた学びを支援し、学力向上を図るための学習指導員を配置する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア スクール・サポート・スタッフの配置

- (ア) 授業準備（学習プリント等の印刷・配布物印刷、学級ごとの仕分け等）
 - (イ) 外部対応（欠席連絡、電話取次、来訪者取次等）
 - (ウ) 会議準備（資料印刷、セッティング等）
 - (エ) その他、学校業務改善に関する、当該学校長が必要と認める業務
- ※6学級以上の学校に配置（小学校21校、中学校4校の計25校）
 ※勤務時間は1校あたり600時間以内（週20時間×30週）

イ 学習指導員の配置

6小学校に学習指導員を配置し、学習内容の定着を図るためのきめ細やかな学習指導の実施（1校あたり 週9時間×31週程度）

(2) 事業期間

2020年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2020年8月～ 各学校にスクール・サポート・スタッフを配置
 各学校に学習指導員を配置し、学習指導等実施

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

スクール・サポート・スタッフ15,000千円、学習指導員3,764千円
 計18,764千円（県負担 10/10）

担当課名【こども教育課】（内線2721）

No.8	事業名	学校再開に伴う感染症対策及び学習保障	補正 予算額	22,425 千円
------	-----	--------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

小中学校再開に伴い感染症対策の徹底を図るとともに、子どもたちの学習を保障するために必要となる環境整備を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 感染症対策等

- (ア) 消毒液、換気用機材の配備 小・中学校38校 7,222千円
- (イ) 夏季の給食提供対策 1,610千円
 - ・給食センター調理員の熱中症対策として、吸汗性や速乾性の高い調理着を導入
 - ・日高給食センターの和え物用食缶保冷材の導入
 - ・給食配送コンテナの温度計測器の導入

イ 学習保障

3密を避けるためクラスを2分割して授業を行う際には、教材等を提示するデジタルテレビ等がクラス当たり2台必要となるため、不足する台数を導入。

- (ア) デジタルテレビの購入 小・中学校8校31台 5,073千円
 - ・豊岡小6台、田鶴野小3台、竹野小2台、日高小3台、三方小2台、豊岡北中3台、日高東中6台、出石中6台
- (イ) 電子黒板の購入 小・中学校5校15台 4,707千円
 - ・三江小3台、五荘小6台、新田小1台、神美小3台、竹野中2台
- (ウ) プロジェクターの購入 小・中学校5校19台 3,813千円
 - ・城崎小3台、弘道小2台、豊岡南中7台、豊岡北中5台、日高西中2台

(2) 事業期間

2020年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

22,425千円（国庫負担1/2 10,656千円）

担当課名【教育総務課】（内線2701）

No.9 事業名 観光協会等地代家賃支援事業	補正 予算額	5,723 千円
------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響により、事業収入が減少した市内観光協会等に対し、主たる事業の用に供する土地等に係る賃借料の一部を補助する。

ただし、施設整備費・管理費・共益費は除く。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 補助対象者

市内観光協会等

ただし、2020年5月～12月において以下のいずれかに該当するもの

- (ア) いずれか1ヵ月の事業収入が前年同月比で50%以上減少
- (イ) 連続する3ヵ月の事業収入が前年同期比で30%以上減少

イ 補助率等

- (ア) 補助額は、申請時の直近の支払地代家賃（月額）に係る補助額（月額）の6倍の額（6ヵ月分）

ただし、賃貸借契約期間が12月に満たない契約の場合は、契約月数を上限とする。

- (イ) 補助率は2/3、上限額は月額50万円とする。

加えて、地代家賃の総支払い額が高い者を考慮して、上限を超える場合の例外措置を設ける。

※支払地代家賃（月額）のうち補助上限超過額の1/3を補助することとし、補助上限額（月額）を月額100万円に引き上げる。（百円未満切捨て）

ウ その他

国の「家賃支援給付金」の対象となる場合は、対象外とする。

(2) 事業期間

2020年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

補正予算議決後、速やかに申請受付開始。

(5) 全体事業費

5,723千円

担当課名【大交流課】(内線2321)

No.10	事業名	芸術文化公演の再開に向けた緊急支援	補正 予算額	1,183 千円
-------	-----	-------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守して芸術文化公演等を実施する主催者に対し、兵庫県が行う「芸術文化公演再開緊急支援事業」に係る市負担分予算を措置し、芸術文化活動を再開する取組を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 施設使用料の減免

兵庫県の芸術文化公演再開緊急支援事業を活用し、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守して芸術文化公演等を実施する主催者に対し、施設使用料の1/2相当額を減免する。

施設使用料（設備利用料は除く）		
県	市	使用者
1/4	1/4	1/2

← 500千円上限 →

イ 対象施設

城崎国際アートセンター、市民プラザ、出石永楽館、市民会館、日高文化体育館

※収容人数100人規模以上で、固定された座席・舞台・ステージを設置している施設

(2) 事業期間

2020年7月1日～12月31日

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,183千円（兵庫県芸術文化公演再開緊急支援事業補助金 742千円）

担当課名

【大交流課

城崎国際アートセンター】（電話32-3888）

【生涯学習課】（内線2741）

【出石振興局地域振興課】（内線5607）

【文化振興課】（内線2771）

【スポーツ振興課】（内線2791）

令和2年度 一般会計補正予算（第1号～第5号）の概要

1 感染症予防のための取組 161,515千円

補正第3号

13,215千円

(1) マスク、消毒液等購入、庁舎飛沫防止パネルの設置

(2) WEB会議用パソコン整備

(3) 休日救急診療所換気扇、カウンターパネル設置（繰出金）

補正第5号

(4) 店舗等の感染症予防力向上経費の支援 147,000千円

→パーティションや自動手指消毒器等の導入を行う際の経費を5万円を上限に補助。

補正第5号

(5) 感染症対策ガイドラインの策定支援 1,300千円

→城崎温泉、市全域を対象とした感染症対策ガイドライン策定の取り組みを支援。

2 暮らしを支えるための取組 8,279,872千円

補正第3号

(1) 児童扶養手当・就学援助費受給者支援給付 29,962千円

→就業環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭及び就学援助家庭等に対し、1世帯当たり3万円の給付金を支給。

補正第4号

(2) 特別定額給付金の支給 8,099,043千円

（全額国費）

→1人当たり10万円の給付金を支給。

補正第4号

(3) 住居確保給付金の支給 14,280千円

（国費10,710千円）

→住居確保給付金の対象範囲を拡大し、住居を喪失した方又は住居を失うおそれが生じている方に対して給付金を支給。

補正第4号

(4) 子育て世帯への臨時特別給付金の支給 109,387千円

（全額国費）

→子育て世帯の生活を支援するため児童手当受給者への1人当たり1万円の給付金を支給。

補正第5号

(5) 公共交通事業者への支援 27,200 千円

→経営に深刻な影響を受けているバス、タクシーの旅客自動車運送事業者に、運転士数に応じて給付金を支給。

3 雇用を維持するための取組 382,000 千円

補正第2号

(1) 相談体制充実、申請事務手続きサポート 20,000 千円

→国の雇用調整助成金（休業手当助成）の手続きサポート。

補正第3号

(2) 緊急雇用維持事業 300,000 千円

（全額被災者生活再建支援基金）

→新型コロナウイルス感染の影響で、雇用調整助成金の申請を行った市内企業等に対し、休業手当等の最大10%に相当する額を上乗せ支給。

補正第3号

(3) 指定管理者休業補償 62,000 千円

→施設を休館した指定管理者に対し、指定管理の継続のために必要な経費（人件費等）を補償。

4 企業の業績悪化対策等のための取組 274,861 千円

(1) 利子補給

補正第1号

ア 新型コロナウイルス対策融資及び利子補給 30,000 千円

→市の制度融資に低利（年0.7%）の融資枠を新設し、その融資利用者に当初3年間利子補給を行う。

→さまざまな融資の選択肢を提示。

補正第3号

イ 農業者、水産加工業者等に対する利子補給 861 千円

→経営維持安定に必要な資金を融通し支援を行うため、県及び市がそれぞれに利子補給を行う。

※2021年度～2027年度債務負担行為

- 補正第1号
- (2) ステップアップ支援補助金の予算枠と用途の拡充 10,000 千円
→既存制度を活用することでスピーディーに支援。
- 補正第3号
- (3) 創業初期の事業者支援 15,000 千円
(全額被災者生活再建支援基金)
→国の持続化給付金の対象とならない創業から1年以内の事業者へ
定額30万円を支給。
- 補正第3号
- (4) 雪不足、新型コロナウイルスの影響で苦しむ神鍋地域事業者への支援 30,000 千円
(全額被災者生活再建支援基金)
→国の持続化給付金の対象者で、神鍋エリア・スキー関連業で一定の
減収が認められる事業者へ定額30万円を支給。
- 補正第3号
- (5) 県内休業事業者への休業支援金支給（兵庫県へ委託） 135,000 千円
(全額被災者生活再建支援基金)
→県が行う休業要請事業者経営継続支援事業（休業支援金給付制度）
の市負担分を委託。支給額は中小法人100万円、個人事業主50万円。
ただし飲食店・旅館・ホテルは中小法人30万円、個人事業主15万円。
- 補正第3号
- (6) 休業要請を受け休業する事業者への協力金支給 12,000 千円
(全額被災者生活再建支援基金)
→4月～5月の大型連休中等において、単独で多くの観光客をひきつ
ける可能性がある施設に対し、豊岡市独自の休業要請を行い、要請
に応じた事業者に対して、中小法人30万円、個人事業主15万円の
協力金を支給。
- 補正第3号
- (7) 商店街消費拡大支援 2,000 千円
(県費1,333千円)
→市内商店街が行うプレミアム付商品券事業への補助。
- 補正第3号
- (8) 商工業支援対策事業費 40,000 千円
→新型コロナウイルス感染症対策のため、既存技術を生かした新分野
への進出、反転攻勢に向けた準備を行う者への支援。

5 こども、学校のための取組

445,242 千円

- | | |
|--|-------------------------------|
| | 補正第3号 |
| (1) 学習指導員の配置 | 416 千円
(全額県費) |
| →家庭学習に差が生じないように学習指導員を配置。 | |
| | 補正第3号 |
| (2) 学校情報機器の整備 | 391,520 千円
(国費 190,710 千円) |
| →小中学校における児童生徒1人1台端末・ソフトウェアの整備。 | |
| | 補正第3号 |
| (3) 学校給食調理業者の衛生管理改善 | 5,000 千円
(その他 3,300 千円) |
| →学校給食食材納入業者の給食再開に向けた研修・衛生設備更新・
消耗品購入補助。 | |
| | 補正第3号 |
| (4) 感染症予防 | 29,318 千円
(国費 26,597 千円) |
| →小中学校、保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、
子育てセンターのマスク、消毒液、空気清浄機等の購入。 | |
| | 補正第4号 |
| (5) 修学旅行の延期により発生する保護者負担増額分の支援 | 2,788 千円
(全額国費) |
| | 補正第5号 |
| (6) 小学校の通学バス増便 | 11,400 千円 |
| →バス通学者の3密状態の回避、短期授業等への対応のため通学バスを
増便。 | |
| | 補正第5号 |
| (7) 認定こども園の通園バス増便 | 4,800 千円 |
| →バス通園者の3密状態を回避するため、竹野認定こども園の通園バスを
1便増便。 | |

6 観光等反転攻勢のための取組

599,994千円

補正第3号

(1) 観光事業者等への緊急支援 38,644千円

ア 観光協会運営支援

(ア) 市内6観光協会の運営支援

→ 事業の中止による収入の減少を想定し、人件費等の運営費を補助。

(イ) 自然学校の神鍋高原への受入支援

→ 市内小学校が春季に実施出来なくなった自然学校を神鍋高原で実施するための宿泊費用等を補助。

イ たんとうチューリップまつり実行委員会への支援

→ 2020たんとうチューリップまつり中止に伴う収入減の補てんと2021年開催に要する経費の一部を補助。

補正第3号

(2) 反転攻勢事業 204,850千円

国が実施する「G o T o キャンペーン事業」との連携

ア アクティビティ・クーポンの提供

補正第2号

→ 市内での体験メニュー等を満喫してもらうための応援クーポンを提供。

イ 質の高いアート体験の提供

補正第2号

→ 子どもたちに様々なアートに触れる機会を無償で提供。

ウ 誘客促進強化事業

補正第2号

→ 広告戦略の策定と広告配信の強化。

拡充：補正第3号

エ 市内周遊促進事業

補正第2号

→ 市内の周遊を促進するための仕組みづくり。

オ 観光地魅力強化事業

補正第2号

→ 地域の魅力強化の取組みを支援。

補助金額の上限額撤廃と予算額の拡充。

拡充：補正第3号

補正第5号

(3) EAT豊岡(30%プレミアム付応援食事券の発行)の実施 275,000千円

→市内の飲食店、旅館・民宿での日帰り食事で利用可能な30%のプレミアム付応援食事券の発行。

補正第5号

- (4) 地域飲食店応援事業「みらい飯」への支援 1,500 千円
→豊岡商工会議所が地域の飲食店を応援する「みらい飯」。飲食店が負担する30%のプレミアム相当額を支援。

補正第5号

- (5) STAY豊岡（市民市内宿泊促進事業）の実施 80,000 千円
→家族等で市内宿泊施設に宿泊した場合の料金の50%補助。

7 アフター・コロナ社会に向けた取組

3,800 千円

補正第5号

- (1) 城崎国際アートセンターを活用したテレワーク推進計画の策定 3,800 千円
→城崎国際アートセンターに次世代移動通信システムの5G基地局が設置される予定のため、同センターでのテレワーク拠点化を推進。

※網掛けは市独自事業